


2010 茨城県芸術祭 映像コンクール 入賞入選作品

特賞		<p>チビちゃんの80日 藤田カツ子（水戸市）</p> <p>水戸市の逆川緑地でコブハクチョウの雛が8羽生まれました。そのうちの1羽は奇形を持っていました。必死に子育てする親鳥の姿と、周りの人々の優しさを描きました。（8分）</p>
優賞		<p>バイク岩を登る 大和田路子（牛久市）</p> <p>真壁町にある岩山で開かれたバイクの競技会。そこに参加するA級ライダーの選手に焦点を置き、2台のカメラで追い、バイクに賭ける親子の情熱を描きました。（10分）</p>
		<p>小さな命 寺田 英雄（つくば市）</p> <p>一般的に嫌われ者のクモですが、色鮮やかなジョロウグモに心ひかれ、こんなに可愛いところがある、こんなに一生懸命生きているところを紹介したかった。（9分）</p>
		<p>つくば道 塩田 脩（松戸市）</p> <p>江戸幕府が伽藍建築材運搬道路として造った「つくば道」を秋・冬・春と足を運び、御座替祭やガマの油売りなどを通し、神事や歴史を追ってみました。（10分）</p>
奨励賞		<p>鳥の巣箱作り 松崎 昭徳（坂東市）</p> <p>小鳥と巣箱について勉強し、実際に巣箱を作ってみました。木へ取り付けたらシジュウカラがやってきました。その産卵から巣立ちまでを記録しました。（5分）</p>
		<p>楽しかったあ 滝 孝光（日立市）</p> <p>日立市の成沢小学校PTAの「おやじの会」が学校と地域の交流を図ろうと夏休みに「宿泊体験 2010」を開いた。ダンボールハウス作りなど、子ども達の素直な喜びを表現した。（10分）</p>
		<p>蓮根栽培を追う 鈴木 基（土浦市）</p> <p>出荷量全国一を誇る土浦市の蓮根栽培の様子を、知り合いの吉田さんをお願いして、植えつけ準備から収穫までと、その苦労を記録させていただきました。（10分）</p>
茨城新聞社賞		<p>時を聴く花～笠間の菊まつりの歩み～ 佐野 桂（水戸市）</p> <p>笠間稲荷神社で毎年行われている「菊まつり」の歴史と、時代と共に変化する菊まつりの姿を追った作品。若い方々にも興味を持ってもらえるように意識しました。（8分）</p>
		<p>ぶらり旅 佐藤 勝男（日立市）</p> <p>映画「男はつらいよ」のシリーズも渥美清さんが亡くなり、過去の映画となりました。しかし、舞台となった柴又には、なお幻の寅さんを求めて人々が集まります。（9分）</p>
入選		<p>もぐらのテーブル 高瀬菜摘女（筑西市）</p> <p>パソコンに依存する孤独な日々を慰める、お花見、散歩、食卓を詠うフォト短歌。自作の短歌をフォト・ビデオという新しい器に盛り付けし、視覚化しました。（5分）</p>
		<p>ぱ～か ぱ～か 石井 英雄（取手市）</p> <p>取手市小堀地区では、伝統行事「あわんどり」を地域を挙げて伝承しようと取り組んでいます。それに参加する現代っ子たちの姿を描きました。（10分）</p>
		<p>ほおずき市 吉澤 富夫（那珂市）</p> <p>20年ぶりに浅草寺を訪れ夏の風物詩、浅草の「ほおずき市」の様子を観光客の目線で描き、そこにほおずきの産地、古河市の出荷の様子を撮りこんでみました。（7分）</p>
招待作品		<p>活動を続けて大賞を 小林 茂（ひたちなか市）</p> <p>国土交通省の「手づくりふるさと賞」を受賞した、日立市の「赤羽緑地を守る会」の活動を描いた。更に10年後には大賞を目指してこの活動は続けられる。（10分）</p>